

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ツリアブ科 ピロードツリアブ」
体長 8-12mm。春にのみ現われ、地表近くでホバリングをしながら吸蜜する。毛がたくさん生えている。



「シジュウカラ科 ヤマガラ」
留鳥。全長 14cm。「ツツピー、ツツピー」とゆっくり鳴く。つがいです生活することが多い。



「ウグイス科 ウグイス」
留鳥。全長 14-16cm。ホーが吸う息、ホケキョは吐く息。林の中にかくれて、姿をあまり見せない。



☆「ゴマノハグサ科 ムラサキサギゴケ」☆
湿地や日当たりの良い所に生える多年草。花径 1.5-2cm。地面をうように枝を伸ばす。



「サトイモ科 ウラシマソウ」
山地の湿地に生える多年草。花序から付属体がひも状に伸びるのが特徴。性転換する事でも知られる。



☆「シソ科 コバノタツナミ」☆
石垣の隙間や道端に生える多年草。茎や葉に短毛が密生するため、ピロードタツナミとも呼ばれる。



☆「スミレ科 タチツボスミレ」☆
花は淡紫色で直径 1.5-2cm。花期の草丈は 20cm にもなる。葉はハート形。林縁などいたる所に生える。



「スミレ科 スミレ」
花は濃紫色で直径約 2cm。草丈は 7-15cm。葉はへら形で斜め上に展開する。日当たりの良い所を好む。



☆「スミレ科 ヒメスミレ」☆
花はスミレに似た濃紫色で直径 1-1.5cm。草丈は 3-8cm。園地では施設周辺の芝生で見られる。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見ることが出来ますよ♪

宇久井半島では、鳥たちが賑やかにさえずり、いろいろな草花が芽吹き春を告げています。皆さまのお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2021 年 4 月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 春版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

松尾展望広場

外の取

フェリーターミナル方面
通行できません

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

オオシマザクラ
ヤマザクラ

タチツボスミレ
ホトケノザ

ヤブツバキ
タチツボスミレ

ヤマモモ
タチツボスミレ

至休暇村

トベラ

カラスノエンドウ

オオシマザクラ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ群生地
足元注意

木のすき間から
海が見えます。

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

沢

周囲ルート

竹林

ハマダイコン

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

トベラ

オオシマザクラ

シロダモ

ヒサカキ

エナガ・コゲラ

カラスザンショウ

オオシマザクラ

ヤマザクラ

ゲンゲ

マルバウツギ

上野展望台

敵船監視場跡

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ハセノキ
(メジロがよく食べに来ます)

モチノキ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

タフノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

タフノキ

モチツツジ

モチノキ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

モチツツジ

凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

